

廃棄物資源循環学会第3回企画セミナー

水俣条約に対応した国内の水銀廃棄物対策と今後の課題

〔趣 旨〕 本年2月2日に日本政府は水銀に関する水俣条約を受諾しました。水俣条約は批准・受諾国が50か国に達してから90日後に発効することから、2017年には発効が見込まれています。したがって、現在、水俣条約の遵守に向けて様々な国内対策が具体化されつつあります。水銀は元素であり、採掘から廃棄物の処理まですべてを管理せねばリスクの低減はできないことから、その対策は多岐にわたります。そこで、本セミナーでは、水俣条約に対応した廃棄物関連の動向について水銀含有製品から大気規制までをも網羅し、各専門家から報告いただきます。

〔主 催〕 廃棄物資源循環学会、環境研究総合推進費 3K143002、3K153004

〔日 時〕 2017年3月31日（金）13:00～17:40（受付開始12:20）

〔会 場〕 川崎市産業振興会館 9階第3研修室（神奈川県川崎市幸区堀川町66番地20）

地図：<http://www.kawasaki-net.ne.jp/kaikan/access.html>

〔交 通〕 JR川崎駅西口より徒歩8分、京急川崎駅より徒歩7分

〔定 員〕 90名（事前WEB申込み制）

〔参加申込み〕 学会ホームページ（http://jsmcwm.or.jp/?page_id=11061）から申込みください。

参加費 8,000円、大学・官公庁 3,000円、情報交換会参加費 3,000円 事前振込制

〔プログラム〕

- <13:00～13:10> 開会の挨拶 学会副会長 長田守弘
- 第1部 水銀に関する水俣条約への法的担保措置 座長 高岡昌輝
- <13:10～13:40> 水銀に関する水俣条約実施のための日本の取組
高橋一彰（環境省環境保健部環境安全課水銀対策推進室 室長）
- <13:40～14:10> 水銀に関する水俣条約とその国内対応について
山内輝暢（経産省製造産業局化学物質管理課 課長）
- <14:10～14:40> 水俣条約を踏まえた水銀大気排出規制
高岡昌輝（京都大学 教授）
- <14:40～14:50> 休憩
- 第2部 水銀廃棄物の処理 座長 石垣智基
- <14:50～15:20> 市町村等における水銀使用廃製品の回収事例集及び分別回収ガイドライン
山本攻（エックス都市研究所）
- <15:20～15:50> 水銀含有廃棄物の処理処分方法
藤原悌（野村興産株式会社 代表取締役社長）
- <15:50～16:20> 水銀廃棄物の環境上適正な最終処分について
柳瀬龍二（福岡大学 教授）
- <16:20～16:30> 休憩
- 第3部 水銀問題の今後の課題と展望 座長 高岡昌輝（京都大学）
- <16:30～17:30> パネルディスカッション パネラーは上記講演者
- <17:30～17:40> 開会の挨拶 学会企画運営委員長 秩父薫雅
- <17:50～19:00> 情報交換会